

平成13年8月30日

カメルーンに対する債務救済措置について

1. わが国政府は、カメルーン共和国政府に対する債務救済措置（債務繰延方式）に関し、同国政府との間で交渉を行ってきた結果、このほど繰延金利を含む繰延条件の細目につき合意したので、このための書簡の交換が8月30日（木）ヤウンデにおいてわが方加藤基在カメルーン臨時代理大使と先方ミッシェル・メヴァ・メブトゥ経済・大蔵大臣(Michel MEVA' A M' EBOUTOU, Ministre de l'Economie et des Finances) との間で行われた。
2. 今回の債務救済措置の内容は次の通り。
 - (1) 繰延対象債権
カメルーンが国際協力銀行に負う債務のうち一定のもの
 - (2) 繰延債務の総額
国際協力銀行関係債務： 27億8,020万6,187円
 - (3) 返済方法
2018年12月31日に始まる48回の半年賦払
 - (4) 繰延金利
年1.8%
3. 今回の債務救済措置は、2001年1月24日に採択されたパリ・クラブの合意議事録に基づき、カメルーン政府との間で行ってきた債務救済に関する取決めについて、二国間交渉が合意を見るに至ったことによるものである。
なお、カメルーンに対するパリ・クラブによる債務救済措置は今回が6回目となる。